

2024年度 大学院美術研究科（修士課程・第2期）入学者選抜試験

専攻別実技試験（鋳金）

2024年2月13日（火）

10:00～16:00

問題

自身のテーマに基づいて鋳金表現を主とした作品空間を想定し、
そのプランをプレゼンテーションしなさい。

条件

- ・ 立体と空間のプレゼンテーションは、W910mm×D910mm（高さは任意）の板上の空間に、「粘土」・「ワックス」を自由に用いておこなうこと。
- ・ 平面のプレゼンテーションは、与えられたスケッチブックに作品の最終素材が反映されたプランを着彩にて描画すること（注釈等を画面内に記すこと）。プレゼンテーションのページには指定の付箋を貼ること。
- ・ 作品プランに至るまでのアイデア・エスキース・ドローイングも与えられたスケッチブックに描画すること。
- ・ A4サイズの解答用紙には、作品タイトル・作品ステートメントを記すこと。
- ・ 立体のエスキースがある場合は机上に置いておくこと。

留意点

- ・ 指示された持参用具と準備された道具・材料のみを使用すること
- ・ 竹ベラとコテ先は加工しても構わない
- ・ 昼食は12:00～13:00の間に試験場の各自の席でとること
その間、制作を続けても構わない

・作業スペースは試験時間内に清掃すること

* 試験及び問題に関する質問は、一切受け付けません

受験番号

作品タイトル

作品ステートメント

2024年度

東京藝術大学大学院美術研究科（修士課程・第2期）入学者選抜試験

< 鑄金専攻・筆答試験 > 2月14日（水） 10:00~11:00

受験番号

第1問 下記の問いに答えなさい。

- a. 鑄金に適した二つの熱処理の特性を述べなさい。

素焼き

みそ焼き

- b. 美術工芸品の鑄造に原型材料として使う木型と金属型が持つ特性を述べなさい。

木型

金属型

第2問 下記の鑄型に適した条件について簡潔に説明しなさい。

- a. 成型性
- b. 通気性
- c. 耐熱性
- d. 強力性
- e. 可縮性
- f. 崩壊性
- g. 保温性

第3問 それぞれの融解点を空欄に記入しなさい。

銅	鉛	錫	亜鉛	金	アルミニウム	鉄	銀

第4問 合金が構成している主な元素名と配合例を答えなさい。

青銅

佐波理／砂張

真鍮

洋白

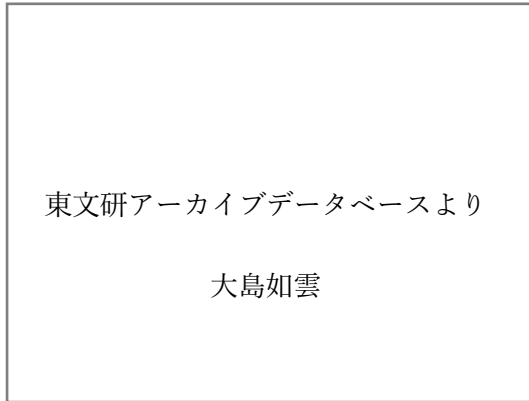
白銅

第5問 以下の鑄型の分類からふたつ選び、200字程度で比較説明しなさい。

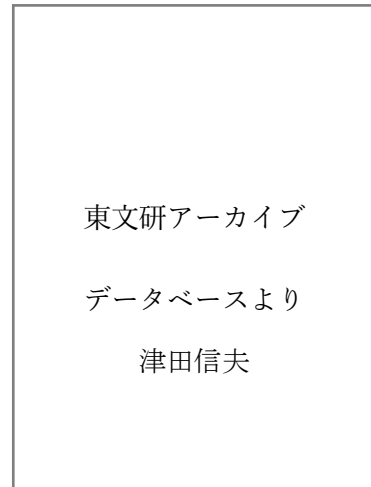
・フルモールド鑄造法 ・ロストワックス鑄造法 ・生型鑄造法 ・真土込型鑄造法

受験番号

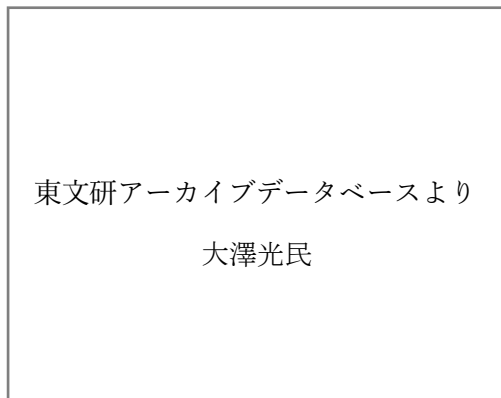
第6問 図について（ ）内にあてはまる作者を下記より選び記入しなさい。



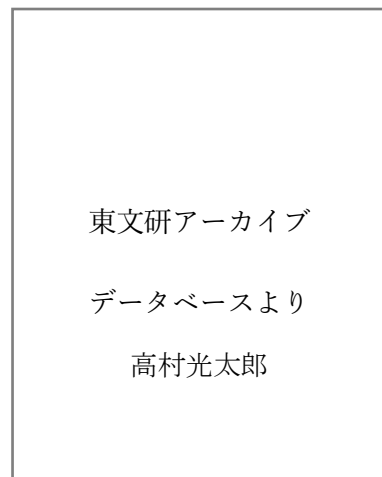
作者（ ）



作者（ ）



作者（ ）



作者（ ）

高村豊周 高村光太郎 岡崎雪聲 宮田藍堂 津田信夫 丸山不忘 西大由 原正樹
染川鐵之助 大島如雲 鈴木長吉 鈴木貫爾 香取秀真 内藤春治 杉田禾堂 大澤光民

上記の中から1点作品を選び、鑄金の観点から簡潔に説明しなさい。

受験番号

